

令和2年の救急活動状況は、出動件数2,834件、搬送人員2,666人で前年と比較すると出動件数377件、搬送人員407人が減少しました。

これは1日平均7.8件、約3.1時間に1件の割合で救急隊が出動し、市民28人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

また、救助出動件数は46件となっています。



(救助訓練)



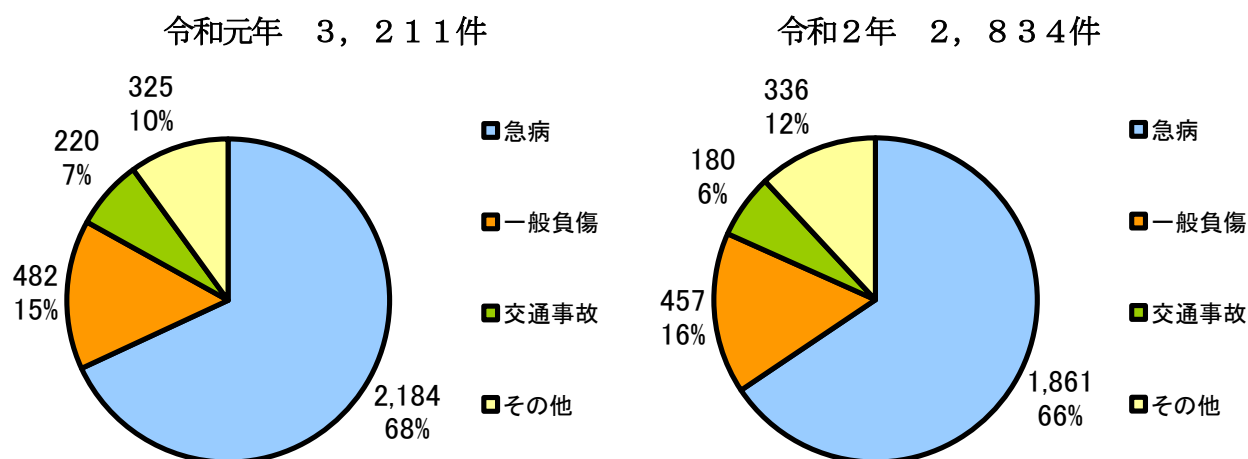
(救急訓練)

- 令和元年・令和2年救急出動統計表
- 事故種別比率表
- P A連携事故種別比率表
- 年齢・程度別搬送人員
- 時間別出動件数
- 月別出動件数
- 曜日別出動件数
- 救急講習会実施状況
- 事故種別救助出動件数
- 事故種別救助出動車両状況

令和元年・令和2年救急出動統計表

区 分		救 急 事 故 種 別														
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他
令 和 元 年	出 動 件 数	3,211	9	0	3	220	44	12	482	6	19	2,184	209	0	0	23
	搬 送 人 員	3,073	1	0	0	230	44	12	473	4	15	2,084	210			
令 和 2 年	出 動 件 数	2,834	11	0	1	180	43	9	457	11	21	1,861	216	0	0	24
	搬 送 人 員	2,666	4	0	1	168	43	9	450	10	16	1,750	215			

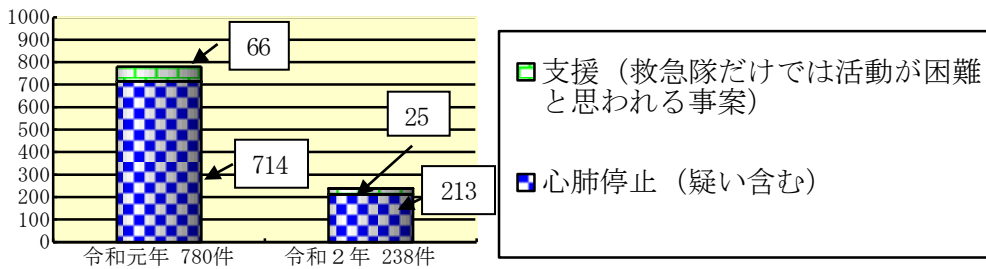
事 故 種 別 比 率 表



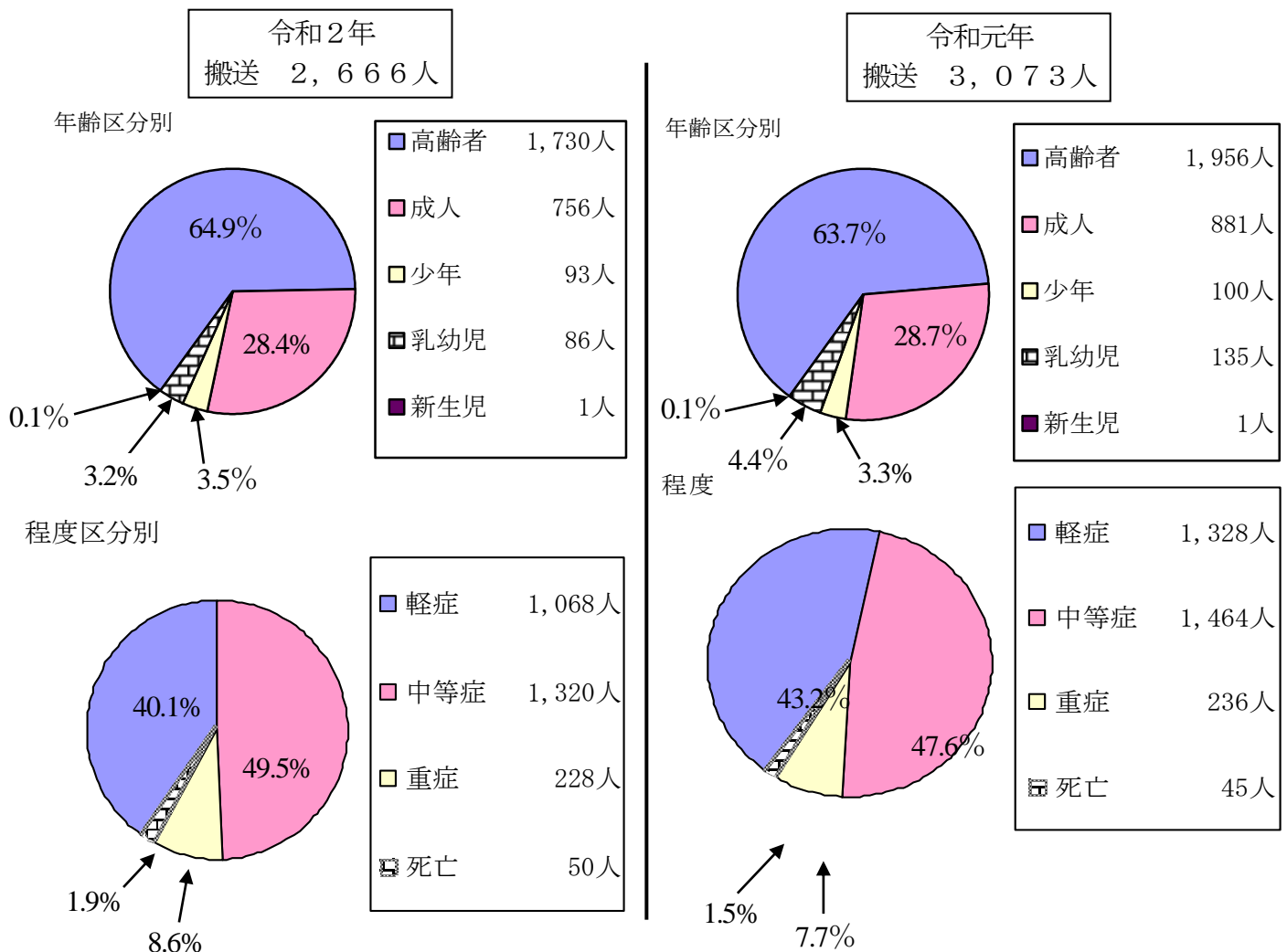
令和2年救急出動件数は急病が最も多く、1,861件（66.0%）次いで一般負傷457件（16.0%）、転院搬送216件（7.6%）で以下、交通事故180件の順となっています。

前年と比較すると、急病323件、一般負傷25件、交通事故40件の減少、転院搬送7件の増加となっています。

P A 連携事故種別比率表



年齢・程度別搬送人員



程度区分 (医師の診断に基づく)

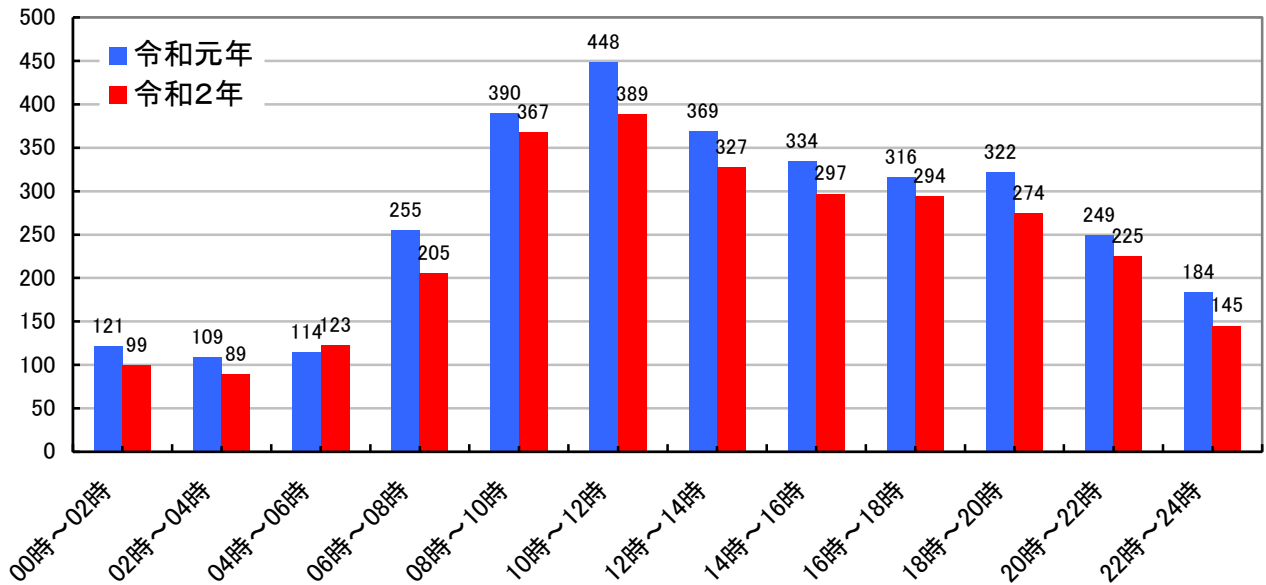
- 死亡 初診時に死亡が確認された者
- 重症 傷病程度が3週間以上の入院を必要とする者
- 中等症 傷病程度が重症又は軽症以外の者
- 軽症 傷病程度が入院加療を必要としない者

年齢区分

- 新生児 生後27日までの者
- 乳幼児 生後28日から6歳までの者
- 少年 7歳から17歳までの者
- 成人 18歳から64歳までの者
- 高齢者 65歳以上の者

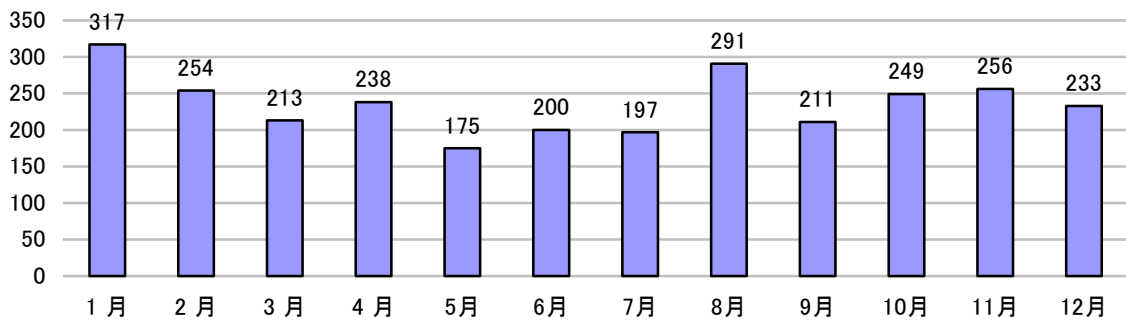
時間別出動件数

(令和元年・令和2年中)



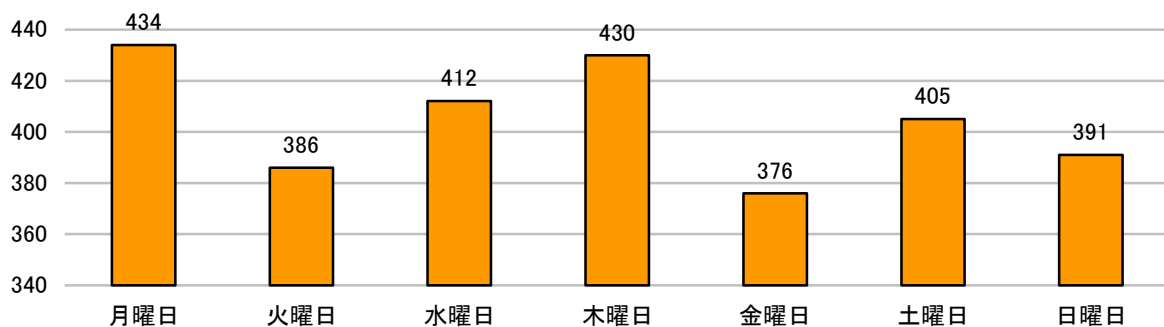
月別出動件数

(令和2年中)



曜日別出動件数

(令和2年中)



救急講習会実施状況

年	回数	救急講習会 参加人数	うち普通救命講習		うち上級救命講習		うちエピペン講習		うち応急手当普及員 ・指導員講習	
			回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人員
30	171	4,481	45	358	2	20	1	38	1	2
元年	168	4,080	43	417	2	16	0	0	6	16
2年	22	753	8	78	1	10	0	0	0	0

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、救急講習の開催を制限していましたので、例年と比較して回数及び参加人数が大幅に減少しています。

※市内の一部公共施設の屋外にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。

犬山市では、市内のコンビニエンスストアにご協力いただき、平成27年12月1日からAEDを設置していましたが、平成30年9月1日より市内の一部公共施設に、AEDを屋外専用の収納ボックスに入れて設置しました。

これにより市民の皆さんが、24時間いつでも誰でもAEDを利用することが可能なAEDが増えました。

AED設置コンビニエンスストア数 31店舗（令和3年4月1日現在）

AED屋外設置数 39施設（令和3年4月1日現在）

地域のランドマーク的な役割を持つ公共施設及びコンビニエンスストアにAEDを設置することにより、救命率のさらなる向上が期待できます。



事故種別救助出動件数

(令和2年中)

種 別 件 数	火災	交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	その他	ガス酸欠事故	自然災害	合計
出 動 件 数	2	12	2	0	12	18	0	0	46
活 動 件 数	2	5	1	0	6	12	0	0	26
救 助 人 員	3	5	1	0	4	14	0	0	27

事故種別救助出動車両状況

(令和2年中)

種 別 車 両 別	火災	交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	その他	ガス酸欠事故	自然災害	合計
救 助 工 作 車	1	12	1	0	12	17	0	0	43
はしご自動車	1	0	0	0	1	0	0	0	2
消防ポンプ自動車	8	12	1	0	12	20	0	0	53
救 急 自 動 車	4	14	1	0	13	19	0	0	51
そ の 他 の 車 両	10	12	2	0	12	19	0	0	55
合 計	24	50	5	0	50	75	0	0	204